



国際ロータリー 第2500地区

釧路ロータリークラブ

2023-2024年度

# クラブ活動計画書



世界に希望を生み出そう

会長 後藤 公貴  
幹事 佐藤 貴之

2023－2024年度  
釧路ロータリークラブ各委員会活動計画書

クラブ運営委員会

委員長 得地 哉

副委員長 中島 徳政

後藤会長の基本方針である「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」を具現化するために、当委員会では、会員相互の親睦と交流に重きを置いた活動をしてまいります。

親睦と交流を深めるためには、まずは例会にご出席していただくことが基本であり、会員皆様、お一人おひとりが、「ああ、来て良かった」「楽しかった」「来週もまた来たい」と思っただけのような魅力ある例会を実施できるよう、出席委員会、親睦活動委員会、プログラム委員会の3委員会が一丸となって取り組んでまいります。

会員皆様のご理解とご協力、そして何よりも例会へのご出席をよろしくお願い申し上げます。

## 【出席委員会】

委員長 五十嵐 正 弘  
副委員長 水 口 喜 文  
委 員 下川部 智 洋 菅 原 顕 史  
山 原 活 志

後藤会長が掲げる「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」のスローガンのもと、ロータリーの輪を広げるための第一歩として、会員皆さんが1回でも多く例会に出席していただき、会員間の交流を深めることによってロータリアンとしての意識向上に繋がり、クラブの活性化にも繋がるものと考えております。

そこで、当委員会では以下の項目について取り組んでいき、少しでも出席率が向上するよう努力し活動してまいります。

1. クラブ運営委員会の各委員会と連携・協力して出席率の向上を目指します。
2. 定期的な出席報告を行い、参加意識の向上を図ります。
3. メークアップの活用をPRして、出席率の向上を目指します。
4. 会員皆さんがコミュニケーションを取りやすい環境を作り、例会に参加したいと思えるような環境を作っていきたいと思えます。
5. 出席率100%の会員に対し記念品を贈呈します

## 【親睦活動委員会】

委員長	濱口憲太	
副委員長	戸川達雄	村上祐二
委員	浅野清貴	小野正晴
	木村拓也	小船井修一
	佐々木裕章	多田賢一
	竹村康治	羽田尚弘
	米本富夫	脇弘幸

親睦活動委員会では、後藤会長が基本方針に掲げられたスローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」を念頭に置き、今一度ロータリー本来の目的に立ち返り、活動の基礎となる「親睦」と「交流」の在るべき姿を探求・実践することで、クラブの活力を生み出し続けるという自覚のもと親睦活動に邁進いたします。溢れる笑顔、ロータリアン相互の友情と繋がりを育み、釧路ロータリークラブの魅力をさらに共有できますよう、臆することなく各事業の企画・運営に取り組んで参ります。会員皆様のご協力がなくては成り立たない委員会でございます。何卒、精力的なご参加を切にお願い申し上げます。

### 《事業実施計画》

#### 1. クラブ来訪者への取り組み

S A Aと協力し歓迎の意をもって来訪者を迎え、道外からの来訪者にはバナーを贈呈します。

#### 2. 例会会場の座席配列

より多くの会員と交流が出来るように座席配列を工夫します。

#### 3. 記念品の贈呈

誕生日のお祝いに記念品を贈呈します。

#### 4. 年間行事予定

1) 納涼ビアパーティー

2) 野遊会

3) 新入会員歓迎会

4) 年末クリスマス家族会

5) 新年交礼会

6) キャンドルパーティー

7) その他、親睦・懇親に関する行事

#### 5. ニコニコ献金について

定められた目標額達成に努めて参ります。

会員皆様のご協力をお願いいたします。

## 【プログラム委員会】

委員長	八幡好洋	
副委員長	浅川正紳	小林祐介
委員	市橋多佳丞	甲賀伸彦
	登坂康弘	梁瀬之弘

今年度のプログラム委員会では、後藤会長の基本方針である「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」に基づき、会員の皆様に楽しんでいただけるプログラム編成を心がけてまいります。地域を愛する奉仕活動、未来につながる活動をテーマとして、各委員会と連携をとりながら地域とロータリーの未来について深く学び、語り合うきっかけとなる例会を作っていきます。楽しく学びの深い例会を通して、歴史と伝統ある釧路ロータリークラブの輪を広げることに貢献していけるように努めます。

### 《活動の要点》

1. 地域の取組みを理解し、会員と交流を深められるプログラムを編成するよう努めます。
2. 当クラブの歴史と伝統を学び、未来へとつながるプログラムを編成するよう努めます。
3. 例会を通して楽しく学びつつ、親睦を深められるプログラムを編成するよう努めます。

## ★ 2023－2024年度 例会予定 ★

月 日	月 間	テ ー マ 内 容	担 当
7月8日 13日 20日 27日		ガバナー補佐及び各クラブ会長・幹事 表敬訪問 ガバナー公式訪問 三役・四大委員長挨拶 納涼ビアパーティー（夜間例会）	理事会 理事会 理事会 親睦活動委員会
8月3日 10日 17日 24日 31日	会員増強・新クラブ 結成推進月間	休会〔お盆〕 中学親善硬式野球大会	青少年奉仕委員会
9月7日 14日 21日 28日	基本的教育と識字 率向上月間／ロー タリーの友月間	職場訪問例会① 新入会員歓迎会①（夜間例会）	職業奉仕委員会 クラブ研修委員会・ 親睦活動委員会
10月5日 12日 19日 26日	経済と地域社会の発 展月間／米山月間	米山月間にちなんで RI第2500地区 地区大会報告会 地域社会の経済発展月間にちなんで 情報集会報告会①	米山記念奨学会委員会 理事会 社会奉仕委員会 クラブ研修委員会
11月2日 9日 16日 23日 30日	ロータリー財団月間	RYRAセミナー報告会 創立85周年例会 Part1 クラブ創立87周年にちなんで（夜間例会） 休会〔祝日：勤労感謝の日〕 ロータリー財団月間にちなんで	青少年奉仕委員会 理事会 理事会・親睦活動委員会 ロータリー財団寄付推進委員会
12月7日 14日 21日 28日	疾病予防と治療月間	年次総会/台北中央RC周年に参加して 年末クリスマス家族会（夜間例会） ロータリーカップアイスホッケー大会報告会 休会〔年末休業〕	理事会/国際奉仕委員会 親睦活動委員会 青少年奉仕委員会
1月4日 11日 18日 25日	職業奉仕月間	休会〔年末休業〕 新年交礼会（夜間例会） 上期を振り返って（三役・四大委員長） 日本銀行 釧路支店 支店長 講話	親睦活動委員会 理事会 プログラム委員会
2月1日 8日 15日 22日 29日	平和と紛争予防/ 紛争解決月間	節分にちなんで（夜間例会） 釧路市長講話 年男大いに語る	親睦活動委員会 プログラム委員会 プログラム委員会
3月7日 14日 21日 28日	水と衛生月間	嵯峨記念奨学生卒業報告会 職場訪問例会② IMに参加して	嵯峨記念育英会委員会 職業奉仕委員会 理事会
4月4日 11日 18日 25日	母子の健康月間	地区研修・協議会に参加して	理事会
5月2日 9日 16日 23日 30日	青少年奉仕月間	休会〔祝日：みどりの日〕 嵯峨記念奨学生新入生報告 新入会員歓迎会②（夜間例会） 情報集会報告会②	嵯峨記念育英会委員会 クラブ研修委員会・親睦 活動委員会 クラブ研修委員会
6月6日 13日 20日 27日	ロータリー親睦 活動月間	クラブアッセンブリー（夜間） 1年を振り返って（三役・四大委員長） キャンドルパーティー（夜間例会）	理事会 理事会 親睦活動委員会

## クラブ広報・会員組織委員会

委員長 横田英喜

副委員長 土橋賢一

クラブ会報・会員組織委員会では、R I 会長、鶴見ガバナーのテーマとスローガンを踏まえ、後藤会長のテーマ「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」をもとに、ロータリーメンバー向けには例会内容の記録とメンバーの記憶となり未来へつなげる、また、のロータリーの活動を地域の方々へ発信する重要な役割を担うクラブ会報・雑誌委員会と、新たな会員増強はもとより、例会への参加を促し、退会防止へ注力する会員増強・職業分類・会員選考委員会の活動を支えてまいります。

ロータリーメンバーと愛すべき地域へロータリーの輪を広げるべく、活動してまいります。皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 【クラブ会報・雑誌委員会】

委員長	小西卓哉		
副委員長	沢田和泰	関向	一
委員	及川雅順	川合隆俊	
	柴崎主税	須藤隆昭	
	高橋徹次		

2023-2024年度のRI第2500地区の会長は、地区スローガンとして「今こそ変わる勇気を！ さあ、一歩前へ」を掲げております。また、本年度の釧路ロータリークラブの後藤公貴会長は、この地区スローガンを「変化を恐れず前進することが希望となり、明るい未来が創り出される」と理解したうえで、会長基本方針として「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」を掲げております。

そこで当委員会は、これらの方針に応えるべく広報・会報活動を行っていきたいと考えております。

本年度、創立87周年となる歴史と伝統のある釧路ロータリークラブの活動を、後藤会長のもとで盛り上げ、ロータリーの様々な機会において、会員相互の理解を深める一助となるよう、また、ロータリーの魅力が地域に伝わるような活動を心掛けていきたいと思っております。

皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

### 《実施要領》

1. ホームページでの例会報告
2. ホームページでの例会や委員会活動の紹介
3. ホームページの管理・更新・運営
4. 新たな情報発信方法についての調査、研究、実施
5. 「ロータリーの友」購読への一層の推進

## 【会員増強・職業分類・会員選考委員会】

委員長 瀧波大亮

副委員長 白幡博

委員 有馬流太郎 伊原明

吹谷浩康

2023-2024年度 国際ロータリー ゴードンR.マッキナリー会長は「世界に希望を生み出そう」というテーマを掲げ、国際ロータリー第2500地区 鶴見 誠一郎 ガバナーは「今こそ変わる勇気を！ さあ、一歩前へ」というスローガンを掲げられています。

また、釧路ロータリークラブ 後藤 公貴 会長は「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」というスローガンを掲げ、基本方針ではロータリーの神髄たる「親睦」や「交流」が制限されたコロナ期を経て、会員全員が生き生きとロータリーを楽しむことのできる「ビヨンドコロナ」時代の抱負を述べられています。

当委員会としましては、ひとりでも多くの地域住民にロータリーの活動や雰囲気に興味を持っていただくことで会員増強を実現するとともに、慈愛の心をもって退会防止に注力し純増10%の会員増を目標とします。

ロータリーの輪をより一層大きく広げるために、委員会メンバー一同熱意を持って取り組んでまいります。会員皆様のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

## 【クラブ研修委員会】

委員長 舟 木 博  
副委員長 杉 村 莊 平 滝 越 康 雄  
委 員 清 水 輝 彦

今年度会長基本方針では、「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」を掲げております。クラブ研修委員会では、会長基本方針の下、歴史と伝統のある釧路ロータリークラブのことをすべての会員が正しく理解し、未来を共に考え、熱く語り、行動できることを目指し、次の活動を行います。

1. 新入会員に入会時オリエンテーションを実施し、ロータリーの歴史、組織、目的、会員としての義務をわかりやすく説明します。
2. 新入会員歓迎会（上期・下期各1回）を親睦活動委員会と連携し、開催します。
3. 情報集会（炉辺会合）を上期、下期各1回を開催します。会員同士が少人数で決まったテーマについて自由に語り合い、相互理解を深め、ロータリーを理解し、親睦を深めていきます。
4. すべての会員にとって有益なロータリーへの知識を深める機会を提供するクラブ研修セミナーを開催し、ロータリーへの理解を増進し退会防止に繋がります。
5. 例会、地区大会、地区協議会、IM等への参加の意義を会員歴の浅い会員へ周知し、参加を促します。

## 奉仕プロジェクト委員会

委員長 岩田 信一

副委員長 黒田 恒史

奉仕プロジェクト委員会は、RI会長テーマ「CREATE HOPE in the WORLD（世界に希望を生み出そう）」と第2500地区スローガン「今こそ変わる勇気を！さあ、一步前へ」のもと、会長基本方針にあります「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」の実践に向け、委員会一丸となり積極的に行動して参ります。

社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕及び青少年奉仕の各委員会の奉仕活動を主導し、一過性の活動にとどめることなく地域の未来に向けた持続性可能な活動を実践できるよう一年間努力していきたいと思います。

会員皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

## 【社会奉仕委員会】

委員長 田 中 弘 明  
副委員長 柿 田 英 樹  
委 員 前 田 秀 幸 増 田 牧  
吉 田 英 一

当委員会は、RI会長テーマ「世界に希望を生み出そう」と、第2500地区スローガン「今こそ変わる勇気を！さあ一歩前へ」を基に、会長基本方針に掲げられた「地域を愛し、未来を語る」に相応しい、感謝と思いやりの奉仕活動を遂行して参ります。

「ビヨンドコロナ」の時代を迎え、ロータリアンとしてどの様に貢献ができるかを考え、明るい未来を見据えて、この地域が健全で持続的に発展していけるよう活動します。

## 【職業奉仕委員会】

委員長	中村	司	
副委員長	松井	聖治	
委員	青木	泰憲	北畑和博
	栗林	定正	佐藤茂良

今年度当委員会では会長基本方針であります「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」のもと地域の未来に向けた職業奉仕ができる委員会として活動してまいります。

持続性可能な活動をしている企業から、ビヨンドコロナ時代でさらに成長できる学びが得られるよう取り組んでまいりますので、一年間会員 皆様のご支援・ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

## 【国際奉仕委員会】

委員長 工藤彦夫  
副委員長 東堂光春 吉田秀俊  
委員 石田博司 尾越弘典

「国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や習慣、功績、願い、問題に対する認識を培い、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。」と記載されています。

今年度RI会長テーマ「Create Hope in the World（世界に希望を生み出そう）」

また、第2500地区スローガン「今こそ変わる勇気を！ さあ、一歩前へ」を踏まえ、活動目標を以下のようにさせていただきます。

### 《活動の目標》

1. 姉妹クラブ台北中央RCとの交流再開する。
2. グローバル補助金の研究を行い、国際奉仕事業に向けて活動する。
3. 過去の国際奉仕事業の検証を行い、今後の活動の環境整備を行う。

## 【青少年奉仕委員会】

委員長	曾我部	元親		
副委員長	伊藤	淳	小野寺	俊
委員	伊藤	邦彦	大道	光肇
	川本	和之	邵	龍珍
	谷川	富成	林	英樹

本年度、青少年奉仕委員会は、R I 会長テーマ「CREATE HOPE in the WORLD（世界に希望を生み出そう）」と第2500地区スローガン「今こそ変わる勇気を！さあ、一歩前へ」のもと、会長方針であります「地域を愛し、未来を語るロータリーの輪を広げましょう」を実践する為、委員が一致団結し、青少年が地域を愛し、未来に明るい希望を持つことが出来るよう委員会活動を行って参ります。また、これまで活動を縮小していた事業も通常通り行う予定ですので、会員皆様のご指導・ご協力を何卒、宜しくお願い致します。

### 《活動内容》

1. 全道中学親善硬式野球大会の開催に協力（7月29日～30日予定 分区事業）
2. RYLAセミナーへの参加（10月14日～15日予定 北見市 2社2名程度派遣）
3. ロータリーカップ・ひがし北海道アイスホッケー大会の開催（11月下旬、12月上旬）
4. ローターアクトクラブ・インターアクトクラブとの交流事業

## ロータリー財団・奨学推進委員会

委員長 池田 一己

副委員長 森村 好幸

今年度RI会長の「世界に希望を生み出そう」というテーマの下に、コロナ禍を抜けた世界へ一歩踏み出したいと思います。また後藤会長の「変化を恐れず前進する」という方針の中にある言葉にならない、ロータリアンとして変えてはならない本質を大切に、新しい変化も取り入れてゆく活動をする所存です。

歴史と伝統ある釧路ロータリークラブにおいて、諸先輩から学ばせていただきました清々しい品格を自身も成長して身に着けられるよう、また地域や身近な方たちの希望となれるよう努めて参ります。

「ロータリー財団寄付推進委員会」「米山記念奨学会委員会」「嵯峨記念育英会委員会」の三委員会で構成される当委員会は、それぞれの委員会に与えられた創始の目的を守りながら、今の時代に必要とされる役割を考え、行動をして参りたいと思います。

会員みなさまのご協力をどうかお願い申し上げます。

## 【ロータリー財団寄付推進委員会】

委員長	荒井	剛		
副委員長	西池	淳	二宮	拓人
委員	泉	敬	栗林	延次
	斉藤	浩紀	久島	貞一

今年度、ロータリー財団寄付推進委員会では、歴史と伝統ある釧路ロータリークラブがこれまで以上に生き活きと魅力あるクラブとなるよう積極的に行動して参ります。会長方針である「地域を愛し、未来を語る　ロータリーの輪を広げ」るためにも、また、国際交流事業を推進する上でも、ロータリー財団の内容やその用途等の情報を発信し、ロータリー財団の重要性とその使命をメンバー全員が知っていただけるよう、以下の項目について重点的に活動して参ります。

1. ロータリー財団への理解と寄付の推進
2. ロータリー財団認証ポイントの理解と利用促進
3. ポールハリスフェロー認証受領者の増強

## 【米山記念奨学会委員会】

委員長	羽田野 貴 志		
副委員長	濱 谷 美津男		
委 員	伊 貝 正 志	清 水 幸 彦	
	白 崎 義 章	吉 田 潤 司	

米山記念奨学会は、日本の大学・大学院で学ぶ私費外国人留学生に対し、全国のロータリアンによる寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間奨学財団です。

当財団の目的・活動内容等について、米山推進月間を活用しご理解を深めて頂けるよう活動してまいります。

1. 米山記念奨学会チャリティーゴルフコンペをなゆたの会の協力を得て共同開催を行い、米山記念奨学会への寄付を推進いたします。
2. 米山功労者の増加を目的に、特別寄付金への協力を呼びかけ、理解を頂くべく広報活動をいたします。
3. 米山カウンセラーと協力して、奨学生の活動を援助いたします。

## 【嵯峨記念育英会委員会】

委員長 西村智久  
副委員長 高橋直人  
委員 青田敏治 斎藤史行  
田中正己

当委員会は、別組織として運営されている公益財団法人釧路ロータリー嵯峨記念育英会（石田博司理事長）を支援する委員会です。

本年度も引き続き育英事業の成長発展のため、嵯峨育英会との連携に努めて活動してまいります。

1. 本年度新しく奨学生となった新一年生を5月例会に招待し、高校生活への抱負を語っていただく。
2. 卒業を迎える奨学生を3月例会に招き、卒業後の進路やこれからの人生の抱負を語っていただき、記念品を贈呈し祝福する。
3. 今後の育英会事業継続のため財源確保を計るべく、会員の理解と協力をお願いする。

S. A. A.

S. A. A. 天方智順

副S. A. A. 松井聖治

釧路ロータリークラブの例会および、会合において会場監督としての職務を理解し、品格と秩序を保つよう努力します。以下に具体的な方針を掲げ、会長、幹事、各委員長、そして事務局と協力し、会のスムーズな進行に努めます。

1. 例会会場の設備、装置、備品の準備や点検を行い、時間厳守のもと、例会が円滑に進行されるよう、環境づくりをします。
2. ご来賓やビジターの来訪を歓迎し、親睦活動委員会、プログラム委員会、事務局との連携をとりながら、楽しく実りがある例会となるよう努力します。
3. 各委員長との連携を密にして、新しい情報の交換や、それを提供することが可能になる機会を作っていきます。
4. 卓話者、報告者のスピーチ時に私語などに注意し、スピーチしやすい環境づくりに努めます。